

梅毒 淋病

皮膚病 婦人病 淋病 門專

腸胃病 胃性病 腸胃病

院醫科 腸胃病 胃性病 腸胃病

院醫科 (七〇一話電町南平)

初夏

本年流行

婦人洋傘
ワイシャツ
ネクタイ

各種 ツルヤ

四丁目
電話百四十番

漆器 家具

種々取揃へてあり
是非御越下さい

和一久
電話四〇五番

坊ちやん嬢ちやんの衛生的な食事をとて滋養の多い

飛切うまい松本屏のパン

食パン 一斤 十六銭
バナナ 一斤 十六銭
ミックス 一斤 十六銭
バナナ 一斤 十六銭

目丁四町平
ヤトモツマ
番四一二話電

耳鼻咽喉科専門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町 (電話五五九)

町會議員候補者

高橋亀松氏に

御同情の上ぜひ
御投票を懇望す

平町白銀町一五 柏木勝利

三萬町民の公僕、奉仕として 勇敢に立てる青年

緑川喜三郎君

の當選を期したく義侠に富める
有権者各位の御同情に訴ふ

木村 勝右衛門
平町 有志

常盤新報

定部金貳拾五圓
印刷部金五圓
料告五圓
料字一圓
料行一圓

日刊 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
印刷所 常盤毎日印刷所 電話六三〇番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治
本社下同番地 (電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

常盤毎日新聞

英國の總選舉

谷青水

八、正々堂々の言論戦
各黨の公式的選舉遊説は
四月八日、政府側のエバン
ス陸相自由黨のサー・ハー
トサミュエル氏によつて開始
された。エバンス陸相は同
夜、ラジオによつて約三十
分間全國中繼放送を以つて
演説しサミュエル氏は南部テ
ンゼーの自由黨演説會
に出席してその第一聲を擧
げた。超へて十日政府は閣

形浴衣陳列

今年最新流行柄澤山揃へて
五月二十日より二階に
三井吳服店
平町三丁目
電話三三八 七五一番

△婦人俱樂部浴衣
△都府行進曲浴衣
△スター好み浴衣
△名刺好み浴衣
△家元好み浴衣
△萬治ゆかた地
△外十數種陳列
△涼味溢るるばかり何
卒御米觀の程偏に御願
申上げます
夏物第一回涼味を、る
最も新しい柄の
細小紋と絹友仙の會階上

公認 磐城自動車學校

第二期生大募集

昭和四年五月

本校創立ノ初頭第一期ニ於テ入學生實ニ三十有餘名ノ
多數ヲ得タルハ時代ノ趨勢ニ目醒メタル學生ノ奮勵ニ
ヨルト内容ノ充實セルヲ雄辯ニ物語ル事實ニシテ本校
ノ欣快トスル所ナリ茲ニ第二期生(六月一日)ノ大
募集ヲ開始セリ來リテ本校獨特ノ教授法ト練習ノ猛烈
ナル事實ヲ觀覽セラレシコトヲ希望スルニ其眞剣ナル
努力ノ眞相ニ直面セバ必ズヤ主肯セラル、所アラシ
青年ノ職業選抜ハ一種ノ靈感ヲ與フ男子快心笑ミ時代
ノ進運ニ乗ゼル自動車運轉手吾人ノ龍登門來リ學ベ
ル學資ノ低廉ナル亦全國無比六月一日ノ一大好期ヲ逸ス
ル勿レ

本 科 (三ヶ月卒業) 學科實習費共
一ヶ月分 金二十五圓也
速成科 (二ヶ月卒業) 學科實習費共
一ヶ月分 金三十圓也
受驗科 (一ヶ月卒業) 學科實習費共
一ヶ月分 金三十五圓也
學則及ビ入學案内申込次第進呈ス
時間貸 歡迎

貸家案内

白銀町 商店向 金貳拾圓
全 勤人向 金七圓半錢
仲町 商人向 金五圓
全 商人向 金拾圓
柳町 勤人向 金八圓
内郡村 勤人向 金七圓半錢
小島 紳士向 金八圓

加藤營業所

白銀町 (電話三三番)

全遠藤のパン

平町前電

立候補届出卅四名

本日迄の候補者一覽表

候補者	年齢	職業	住所	所屬別
宇佐美友二郎	三三	藥劑師	田町(中)	(中)
野崎 滿藏	四九	自動車業	同	(民)
馬目 雅治	三三	水販賣業	古鍛冶	(同)
柳下 元吉	五〇	材木商	紺屋町	(同)
吉田 寅之輔	四一	衣紋業	同	(同)
石山 治三郎	四九	建具商	材木町	(政)
根本 品藏	四四	米穀商	月見町	(中)
吉村 安治郎	四一	製綿業	研町	(同)
吉田 五平	五一	材木業	搔槌小路	(民)
千葉 彦治	三八	辯護士	同	(政)
鈴木 光吉	五五	小學教員	鎌田町	(同)
佐藤 岩次郎	五三	雜貨商	同	(民)
荒川 淺次郎	四六	建具商	立町	(同)
齊藤 敏實	四八	肉商	田町	(中)
荒川 恒次郎	五一	精米業	久保町	(政)
花澤 鬼五六	六〇	農	胡摩澤	(中)
加納 五郎	六四	會社員	紺屋町	(政)
佐々木賢一郎	五四	請負業	搔槌小路	(同)
國府田 直良	四〇	藝妓屋	鍛冶町	(同)
高橋 龜松	五〇	賣炭業	白銀町	(政)
大森 勇	四五	醫師	南町	(中)
青沼 隆太郎	六四	無職	舊城跡	(同)
萩原 義雄	四二	齒科醫	南町	(民)
櫻井 清	四四	雜貨商	白銀町	(同)
緑川 喜三郎	三九	鋸製造	搔槌小路	(中)
佐々木 龍若	四九	銀行員	四軒町	(政)
遠藤 林松	六二	物品販賣	長橋町	(中)
井上 茂作	六三	會社員	五丁目	(政)
馬目 武之助	三九	染物業	同	(同)
關内 正一	三三	油販賣	二丁目	(同)
松永 友三郎	四二	足袋屋	白銀町	(民)
猪狩 庄平	四七	洋品店	四丁目	(政)
坂本 隆藏	五一	文房具商	一丁目	(同)
永山 富廣	四三	材木商	古鍛冶町	(中)

外にも策動

結局卅五六

町會議員の候補者正式届出は別項の如く既に卅四名に達したが堂の前瀧澤俊平新川町長小治郎の両氏も出馬すべく策動して居る模様があるから結局豫想の如く

自動車ぶ松に衝突

五名重軽傷を負ふ

運轉手は生命危篤

昨日神谷地内を疾走中

平町田町白土自動車運轉手遠藤勝江(三)同助手渡邊正(二)が乗合自動車を運轉し十七日午後二時半頃石城郡神谷村地内を疾走中ハンドルを誤り路傍の松の木に衝突し遠藤運轉手は頭部を強く打って生命危篤渡邊助手は左眼下に全治まで二週間の負傷乘客双葉郡富岡町根本毅(三)は左眼に同三週間半町六丁目菅波與三郎(三)は左眼下に同二週間同人妻かめ(三)は左頭部に同様打撲傷を負ひ何れも醫院に收容手當中である

推薦演説

鎌田で皮切り

鎌田町鈴木、佐藤兩候補者の爲の本日午後七時より七日目雷神宮にて推薦演説會を開くと

昇格が有望

商港を記念に

石城郡小名濱測候所支所は福島本所と異り不便少くないので昇格運動中であつた同町では商港の實現と共に海岸氣象の確知を重大視されて来たので商港記念と支所擴張の敷地全部を寄付する意向を添へ陳情してゐるから今回こそは縣會の承認を得られさうである

修學旅行

京阪地方へ

平商業學校生徒三年生六十餘名は吉田校長外服部、武川兩教諭に引率され十八日から八日間の豫定で關西方面へ旅行するが同校では今年から從來の旅行日程を變更し横濱から神戸まで汽船に便乗する由である

町から表彰

避病舎の小使

平町傳染病院小使稻川幸三郎(三)は明治三十九年に就職し今日まで廿三年五ヶ月勤続し先月二十日退職したの下表彰状と金百圓贈呈

明日の天気

東北の風
午前中雨
午後止む

文書戦愈よ盛ん

微力を傾倒し 町政を刷新

千葉氏の抱懐

搔槌小路千葉彦治氏の挨拶状は左記の通りである

今回町會議員の改選に當りまして先輩並に有志諸君の熱烈なる御勧めに依り候補者として立つことになりました私は素より其器ではありませんが聊な町政刷新の爲めに一、小名濱商港の利用(東京に於ける横濱仙台に於ける鹽釜の如し)
二、町財政の整理
三、排水道の完成
四、交通路の改善

五、其他産業の積極的振興

策等につき敢て微力を傾倒致したいと存じ居ります就ては何卒私の微意の存する處に御賛同下さいまして貴下の貴重なる一票を私の爲に御投票下さるやう切望する次第で御座います

努力の覚悟

青沼氏の信念

誠意を以て 舊城跡青沼隆太郎氏は左記挨拶を配布した
(前略)来る三十日執行せらるる、平町會議員の選舉に際し有志各位の御推薦に依り不肖隆太郎も立候補致しました非才の老生が果して皆様の御期待に副ひ得るや否や甚だ憂慮の堪へませぬが幸に當選の榮を得ば公平無私敢て町政の爲めに誠心誠意を以て努力する覚悟であります(後略)

不況を打開

高橋氏の挨拶

白銀町高橋龜松氏はその挨拶中に左記抱負の一端を述べた

町會議員改選に際し有志諸賢の御推薦に依り茲に立候補仕候惟ふに我町に於ける世相の斷面を直視するに往々思想悪化の危機を孕む永年來の不況の

市制實施の途上を靜觀

關内氏の挨拶

二丁目關内正一氏の挨拶状左記の如くである

(前略)今や我平町は財政に稅收に其他町治上夥多新事業累積し市制實施の途上にあるを靜觀し聊か町民として義務の一端を披瀝致し度き希望を有し居り候も身遺憾乍ら淺學微力到底其の器に非ざるを知り且、業務の匆忙に

再び立候補

大森氏の一筆

南町大森勇氏は石版印刷の左記書状を發表した

募集

文藝其他投稿を募集します

諸君の切なる御勧めにより再び立候補致候間貴下聲望之下に是非御援助賜はり度偏に奉懇願候敬具